

1 自然環境への対応について

(1) 磐田市の森林環境保護と今後について以下伺います。

- ① 磐田市における現在の森林環境保全や整備についての現状認識と課題、対応策を伺います。
- ② 豊岡万瀬地区の無人ヘリコプター森林調査の結果の評価について伺います。また、この調査結果を今後どのように活用して行くのか伺います。
- ③ 森林環境譲与税はこれまでその全額を磐田市森林環境整備基金に積み立てていますが、今後の施策とスケジュールについて伺います。
- ④ 森林環境譲与税は森林の整備保全などに使われ、CO<sub>2</sub>吸収による環境保護や水の涵養にもつながり市民の暮らしに役立ちます。森林環境保護について、広く市民に関心を持っていただくための施策が必要と考えます。市の見解を伺います。

(2) 磐田市の環境保全型農業の今後について以下伺います。

- ① 環境保全型農業直接支払制度を利用しているのは現在1団体3農業者ですが、この制度の利用が増加しないのは、どのような原因が考えられるのか伺います。
- ② 環境保全型農業直接支払制度の利用を増加させるためには、取組要件を満たすための磐田市独自の研修と金銭的な支援が必要と考えます。市の見解を伺います。

## 2 保健事業について

(1) 特定健康診査について以下伺います。

- ① 特定健診の現状について、どのような課題認識を持たれているか伺います。
- ② 特定健診受診者増を目指して何か施策を考えているのか伺います。
- ③ 特定健診の受診者増のためにも、磐田市立総合病院で特定健診を実施すべきと考えますが、市の見解を伺います。

(2) 子宮頸がんワクチン接種について以下伺います。

- ① 子宮頸がんワクチン接種の勧奨再開以降のワクチン接種者数及び副反応等についての接種前後の相談件数と相談内容について伺います。
- ② 国においては安全性について特段の懸念が認められないことが改めて確認され、接種による有効性が副反応のリスクより明らかに上回ると認められたことから、子宮頸がんワクチン接種の勧奨が再開されました。市としての安全性についての見解を伺います。
- ③ 令和3年11月の会派代表質問でワクチン接種者への体調アンケート実施については考えていないが情報についてはホームページでお知らせしているとのことでした。接種勧奨が再開されるまでの期間に質問や相談があったのか、またその内容について伺います。
- ④ 副反応が疑われる症状で苦しむ新たな市民を生まないために、様々な相談内容を、今後のワクチン接種についての相談に活かさないか伺います。

(3) 子宮頸がん検診の受診率向上のために、女性ドクターによる検診を実施したことにより、女性の受診者が増加したのか、その推移と受診者の声、市の評価を伺います。